

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所 東
コード番号 4323 URL https://www.jast.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平林 武昭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 平林 卓 (TEL) 06-4560-1000
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,132	10.3	1,003	△0.0	1,008	△2.7	651	△11.7
2023年3月期第2四半期	11,004	9.6	1,003	1.1	1,037	3.3	737	7.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 699百万円(△23.1%) 2023年3月期第2四半期 908百万円(28.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第2四半期	53	10	—	—
2023年3月期第2四半期	60	16	—	—

(注) 2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2024年3月期第2四半期	18,545	11,116	59.7	902	61
2023年3月期	17,413	10,816	61.8	878	07

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,069百万円 2023年3月期 10,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00	—
2024年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	25,300	7.6	2,540	6.5	2,600	6.1	1,880	6.1	153	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	12,418,460株	2023年3月期	12,418,460株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	154,345株	2023年3月期	154,268株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	12,264,128株	2023年3月期2Q	12,264,383株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(企業結合関係等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高121億32百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益10億3百万円(前年同期比0.0%減)、経常利益10億8百万円(前年同期比2.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益6億51百万円(前年同期比11.7%減)となりました。同ページ「(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)」に記載のとおり当初計画に沿った先行投資により各利益指標は前年同期比で減益となったものの、全事業セグメントが増収増益で推移し、次ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載のとおり、2024年3月期通期連結業績について増収増益の当初予想に変更はなく、通期達成に向けて堅調に推移しているものと認識しております。

セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

(DX&SI事業)

当事業につきましては、売上高72億99百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益11億50百万円(前年同期比10.1%増)となりました。主な要因は、新規・既存顧客ともに大型プライム案件が拡大し、同事業全体の収益性が向上したことによるものであります。

(パッケージ事業)

当事業につきましては、売上高22億55百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益6億1百万円(前年同期比8.2%増)となりました。主な要因は、金融機関向け情報統合システム「BankNeo」のPP(プログラム・プロダクト)販売がやや減収となったものの、戦略的大学経営システム「GAKUEN RX」「GAKUEN UNIVERSAL PASSPORT RX」のPP(プログラム・プロダクト)販売及び導入サービスが増収となったことによるものであります。

(医療ビッグデータ事業)

当事業につきましては、売上高9億17百万円(前年同期比27.6%増)、営業利益1億3百万円(前年同期比46.6%増)となりました。主な要因は、分析サービス及び利活用サービス等の高収益ビジネスが増収となったことによるものであります。

(グローバル事業)

当事業につきましては、売上高16億61百万円(前年同期比21.8%増)、営業利益2億4百万円(前年同期比10.9%増)となりました。主な要因は、タイにおけるSI開発案件やERPパッケージ販売及び導入コンサル等が減収となったものの、マレーシアにおけるSAP導入サポート案件の受注引合いが拡大したことによるものであります。

(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)

全社費用につきましては、社員数拡大に伴う教育研修の充実及び採用活動の強化に加え、オフィス拡張及びITインフラ強化に伴う投資の結果、一般管理費10億56百万円(前年同期比24.0%増)となりました。なお、当該費用は当第2四半期連結累計期間特有の短期的投資であり、当初計画に沿った費用実績で推移しているものであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産の残高は149億59百万円(前連結会計年度末比7億72百万円増)となりました。これは主として商品及び製品の増加並びに売掛金の回収及び契約負債の増加による現金及び預金の増加によるものであります。また、固定資産の残高は35億85百万円(同3億58百万円増)となりました。

流動負債の残高は55億6百万円(同8億2百万円増)となりました。これは主として契約負債の増加及び賞与引当金の減少によるものであります。また、固定負債の残高は19億22百万円(同28百万円増)となりました。

純資産の残高は111億16百万円(同2億99百万円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高67億93百万円より3億19百万円増加し、71億12百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億29百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は8億18百万円の収入)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億10百万円増加した要因は、主として仕入債務の支払額が減少したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億19百万円の支出(同85百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億33百万円減少した要因は、主として差入保証金の差入、貸付け及びソフトウェアの取得による支出がそれぞれ増加したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億9百万円の支出(同2億73百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億35百万円減少した要因は、主として配当金の支払額の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました売上高253億円(前連結会計年度比7.6%増)、営業利益25億40百万円(同6.5%増)、経常利益26億円(同6.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益18億80百万円(同6.1%増)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,206,690	7,551,713
受取手形、売掛金及び契約資産	6,532,385	6,405,721
商品及び製品	172,554	498,327
仕掛品	100,612	110,569
原材料及び貯蔵品	8,239	4,158
その他	174,586	416,529
貸倒引当金	△7,924	△27,102
流動資産合計	14,187,144	14,959,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	958,056	1,178,626
減価償却累計額	△589,641	△618,826
建物及び構築物 (純額)	368,415	559,800
土地	142,361	142,361
その他	607,152	632,634
減価償却累計額	△485,935	△476,453
その他 (純額)	121,216	156,180
有形固定資産合計	631,994	858,342
無形固定資産		
のれん	88,499	78,916
顧客関連資産	71,561	63,813
ソフトウェア	74,913	113,647
その他	7,626	7,626
無形固定資産合計	242,601	264,004
投資その他の資産		
投資有価証券	612,807	624,213
退職給付に係る資産	674,681	676,171
繰延税金資産	539,732	428,188
差入保証金	435,927	518,770
その他	93,485	254,827
貸倒引当金	△4,577	△39,414
投資その他の資産合計	2,352,057	2,462,758
固定資産合計	3,226,652	3,585,104
資産合計	17,413,797	18,545,022

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,495,532	1,571,955
未払法人税等	498,990	301,900
契約負債	354,018	1,329,353
賞与引当金	1,270,424	977,341
役員賞与引当金	110,250	44,652
工事損失引当金	6,801	29,660
その他	967,961	1,251,579
流動負債合計	4,703,978	5,506,444
固定負債		
役員株式給付引当金	141,759	149,704
退職給付に係る負債	1,110,713	1,094,564
資産除去債務	239,628	275,470
繰延税金負債	28,464	26,723
その他	373,011	375,986
固定負債合計	1,893,578	1,922,450
負債合計	6,597,556	7,428,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	7,389,420	7,643,450
自己株式	△175,703	△175,861
株主資本合計	10,451,859	10,705,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,114	142,671
為替換算調整勘定	119,184	166,934
退職給付に係る調整累計額	60,618	54,374
その他の包括利益累計額合計	316,917	363,980
非支配株主持分	47,463	46,416
純資産合計	10,816,240	11,116,128
負債純資産合計	17,413,797	18,545,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	11,004,040	12,132,581
売上原価	8,076,392	8,875,494
売上総利益	2,927,648	3,257,086
販売費及び一般管理費	1,924,054	2,253,519
営業利益	1,003,593	1,003,566
営業外収益		
受取利息	6,755	11,276
受取配当金	4,840	4,599
受取賃貸料	1,211	1,588
為替差益	14,292	8,842
受取保険金	—	14,700
助成金収入	5,549	10,472
その他	5,756	7,395
営業外収益合計	38,406	58,874
営業外費用		
支払利息	284	163
貸倒引当金繰入額	3,942	52,871
その他	698	479
営業外費用合計	4,926	53,514
経常利益	1,037,073	1,008,926
税金等調整前四半期純利益	1,037,073	1,008,926
法人税等	288,681	359,844
四半期純利益	748,391	649,082
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,565	△2,176
親会社株主に帰属する四半期純利益	737,825	651,258

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	748,391	649,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	725	5,556
為替換算調整勘定	168,234	50,631
退職給付に係る調整額	△8,824	△6,243
その他の包括利益合計	160,136	49,944
四半期包括利益	908,527	699,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	893,618	698,322
非支配株主に係る四半期包括利益	14,909	704

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,037,073	1,008,926
減価償却費	55,194	66,710
ソフトウェア償却費	12,415	12,242
のれん償却額	12,176	12,141
顧客関連資産償却額	9,846	9,817
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△328,630	△293,659
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,027	△18,280
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,647	△1,490
受取利息及び受取配当金	△11,596	△15,875
支払利息	284	163
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	642,867	170,679
契約負債の増減額 (△は減少)	720,591	974,137
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△81,300	△331,649
仕入債務の増減額 (△は減少)	△313,474	71,599
その他	△425,539	△256,832
小計	1,336,288	1,408,628
利息及び配当金の受取額	11,596	14,827
利息の支払額	△285	△163
法人税等の支払額	△528,793	△494,026
営業活動によるキャッシュ・フロー	818,805	929,265
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△365,278
定期預金の払戻による収入	—	354,031
有形固定資産の取得による支出	△36,400	△33,525
有形固定資産の売却による収入	1,080	80
ソフトウェアの取得による支出	△4,963	△54,785
投資有価証券の取得による支出	△47,542	△962
貸付けによる支出	△1,292	△59,589
貸付金の回収による収入	3,378	8,913
差入保証金の回収による収入	2,428	—
差入保証金の差入による支出	△972	△83,132
その他	△1,406	14,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,691	△219,564
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,808	—
リース債務の返済による支出	△13,273	△10,216
自己株式の取得による支出	△385	△157
配当金の支払額	△248,274	△397,228
非支配株主への配当金の支払額	△1,680	△1,752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△273,422	△409,355
現金及び現金同等物に係る換算差額	102,663	19,588
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	562,355	319,933
現金及び現金同等物の期首残高	6,463,823	6,793,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,026,178	7,112,983

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（株式給付信託（BBT））

当社は、2018年6月26日開催の第46回定時株主総会決議に基づき、役員退職慰労金制度を廃止し、取締役の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリット並びに株価下落のリスクを共に株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値増大に貢献する意識を高めることを目的として、「株式給付信託（BBT）（＝Board Benefit Trust）」（以下、「本制度」といいます。）を導入しております。

（1）取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。）を通じて取得され、当社取締役（社外取締役を除きます。以下断りがない限り、同じとします。）に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下、「当社株式等」といいます。）が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度171,700千円、149,200株、当第2四半期連結会計期間末171,700千円、149,200株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	6,870,153	2,051,526	718,883	1,363,476	11,004,040	—	11,004,040
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	42,063	28,015	—	18,821	88,900	△88,900	—
計	6,912,216	2,079,542	718,883	1,382,298	11,092,940	△88,900	11,004,040
セグメント利益	1,044,698	555,731	70,923	184,168	1,855,521	△851,927	1,003,593

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	DX&SI 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	7,299,159	2,255,060	917,161	1,661,199	12,132,581	—	12,132,581
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	54,142	407	—	34,317	88,867	△88,867	—
計	7,353,302	2,255,468	917,161	1,695,517	12,221,449	△88,867	12,132,581
セグメント利益	1,150,438	601,490	103,986	204,206	2,060,122	△1,056,556	1,003,566

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合関係等)

重要性がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。